

## 2017(平成29)年度 国際学術研究助成決定一覧

(公財) 平和中島財団

### 1. 国際学術共同研究助成 (決定3件/応募47件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
ごみ山で働く子供に教育を一フィリピンのスラム地域で貧困の世代間連鎖を断ち切るために (社)	中室 牧子 慶應義塾大学 総合政策学部 准教授 (5)	500
高い移動度を有する半導体高分子の開発と薄膜電子デバイスへの応用 (工)	道信 剛志 東京工業大学 物質理工学院 准教授 (5)	500
エイズ制圧を目指した実践的な研究の展開—タンザニアにおける薬剤耐性変異エイズウイルスのモニタリング (保)	上野 貴将 熊本大学 エイズ学研究センター 准教授 (4)	500

### 2. アジア地域重点学術研究助成 (決定15件/応募89件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
モンゴル語仏典を題材とした元朝時代の多言語状況と言語接触の研究 (人)	樋口 康一 愛媛大学 法文学部 教授 (4)	80
複言語主義に基づいた教育の人権意識の促進と民族平等の可能性：ミャンマーの平和構築に向けた予備的研究 (人)	竹田 真紀子 愛知学院大学 総合政策学部 講師 (5)	150
アラビア半島北西部における先史時代遊牧民の交易活動 (人)	足立 拓朗 金沢大学 歴史言語文化学系 教授 (5)	149.8
モンゴル国における18世紀の寺院都市ゾーン・フレーのデジタルアーカイブと構造解明 (人)	正司 哲朗 奈良大学 社会学部 准教授 (6)	150
日中韓・東アジアの生活変化/生活改善運動の比較研究—〈日常学としての民俗学〉構築のために (人)	岩本 通弥 東京大学 大学院 総合文化研究科 教授 (11)	150
熱帯泥炭火災により発生する多環芳香族炭化水素の動態解明と土・煙霧の遺伝毒性評価 (理)	倉光 英樹 富山大学 大学院 理工学研究部 教授 (6)	150
第四紀後期の東アジアの島嶼と大陸で起った哺乳類の絶滅現象—その解明をめざす国際共同研究— (理)	河村 善也 愛知教育大学 教育学部 教授 (7)	150
ネパール地震後のカトマンズ市の環境汚染実態の把握と簡易水処理システムの導入効果の検証 (工)	田中 周平 京都大学 大学院 地球環境学堂 准教授 (5)	150
ベトナムにおけるマングローブ植林が多様性維持と生態系サービスに対してもたらす影響の評価と改善法の開発 (工)	浅枝 隆 埼玉大学 大学院 理工学研究科 教授 (4)	148

東南アジアに蔓延するイネのツングロ病への自然免疫的抵抗性の強化（農）	貴島 祐治 北海道大学 大学院 農学研究院 教授 (3)	150
熱帯水稲作におけるエンドファイトと地域資源とを利用したイネの窒素固定能の増強（農）	近藤 始彦 名古屋大学 大学院 生命農学研究科 教授 (4)	150
海水温上昇が深刻化する西太平洋域における熱帯沿岸性魚類の北進と定着を支える繁殖環境要因の解明（農）	竹村 明洋 琉球大学 理学部 教授 (4)	150
台湾におけるカルバペネマーゼ産生菌の動向調査と抗菌薬適正使用システム・感染制御対策の確立（保）	重村 克巳 神戸大学 大学院 保健学研究科 准教授 (5)	143
日台における大規模コホート研究の統合利用によるC型肝炎及び排除後肝臓に寄与する遺伝要因の検討（保）	田中 靖人 名古屋市立大学 大学院 医学研究科 教授 (8)	128
ベトナムにおける枯葉剤/ダイオキシンによる小児の発育への影響に関するコホート研究—ステロイドホルモンを早期健康指標として—（保）	城戸 照彦 金沢大学 医薬保健研究域保健学系 教授 (7)	150

### 3. 外国人研究者等招致助成（決定11件／応募33件）

招致研究者	研究課題	受入研究者	招致期間	助成額 (万円)
リーズ大学・准教授 (イギリス) Aaron Meskin	美学に関する日本と英米の比較研究：「美」を通じた国際的な相互理解へ向けて (人)	宮園 健吾 広島大学 大学院 総合科学研究科 准教授	2017/7~8	75.2
ブラッドフォード大学・教授 (イギリス) Francesco Menotti	縄文時代の低湿地遺跡の発掘方法と出土遺物の分析方法に関する日英共同研究 (人)	山本 直人 名古屋大学 大学院 文学研究科 教授	2017/6~7	50
ケント大学・ビジネススクール講師 (イギリス) Izidin El Kalak	日本の企業グループの変遷と財務上の意思決定（社）	山田 和郎 長崎大学 経済学部 准教授	2017/4~5	67.5
ヴィクトリア大学・ウェリントン・応用比較文化センター副センター長 (ニュージーランド) Taciano Lemos Milfont	関係流動性の国内分散の検討（社）	結城 雅樹 北海道大学 社会科学実験研究センター センター長	2017/10	96
ヴィソーザ連邦大学・博士課程研究フェロー (ブラジル) Milandip Karak	NAPOM 基の隣接基関与を利用したβ-選択的グリコシル化の開発（理）	鳥飼 浩平 九州大学 大学院 理学研究院 助教	2017/5~11	100
国立慶尚大学校 教授 (韓国) 李 心星	食虫植物型分子を利用した発光特性を持つ有機材料の開発（理）	幅田 揚一 東邦大学 理学部 教授	2018/1~3	71.6

チッタゴン大学・生化学分子生物学科 教授 (バングラデシュ) ISLAM Mohammad Monirul	遺伝子組換えタンパク質を用いたデングウイルスの検出器キットの開発 (理)	黒田 裕 東京農工大学 大学院 工学研究院 准教授	2017/9~12	1 0 0
ハワイ大学・医学部・名誉教授 (アメリカ) 柳町 隆造	寄生性フジツボ類フクロムシの性決定機構の解明 (理)	遊佐 陽一 奈良女子大学 理学部 教授	2017/9~10	1 0 0
フリードリヒ・シラー大学・イェーナ・教授 (ドイツ) Rainer Heintzmann	構造化照明二光子顕微鏡による高深度かつ高解像度の生体イメージング法の開発 (工)	藤田 克昌 大阪大学 大学院 工学研究科 准教授	2017/5~6	1 0 0
フランス国立原子力代替エネルギー機構 上級研究員 (フランス) Benoit Denis	ユーザーを中心とした、ウェアラブルコンピュータ間の新無線通信システムの研究開発 (工)	Abreu Giuseppe 立命館大学 理工学部 教授	2017/7~8	9 6 . 1
農務省森林局 ロッキー山脈研究所 科学総合普及部 副部長 (アメリカ) JAN M. ENGERT	途上地域におけるアグロフォレストリーの開発普及プロセスに関する研究 (農)	山田 祐彰 東京農工大学 大学院 農学研究院 教授	17/10~11	9 9 . 9